

令和 7 年度

新潟県 地域年金事業運営調整会議（資料）

令和 7 年 9 月



新潟西年金事務所
(新潟県代表年金事務所)

目次

1. 地域年金展開事業の概要	2 頁
2. 令和 6 年度事業の取り組み結果（県全体）	5 頁
3. 各年金事務所の令和 6 年度取り組み結果	22 頁
4. 令和 7 年度事業の取り組み方針	30 頁
5. 近年の会議に出たご意見、課題への対応状況	32 頁
6. 令和 7 年度 ねんきん月間、年金の日における取り組み	33 頁

1. 地域年金展開事業の概要 (1/3)

日本年金機構 / 情報の提供側

本部 広報室

・各事業部で策定した広報計画を取りまとめ、全体の広報実施計画を策定、進捗管理

本部 各事業部

・各事業部において、年度の取組計画及び広報計画の策定、実施

連携

連携・共有

連携・共有

事業推進統括部 管理・市区町村調整G

・各事業部及び広報室との連携・共有、情報の確認
・関係機関との連携・共有、効果的な情報提供
・地域代表年金事務所との連携、連絡調整の依頼
・年金事務所への情報の提供、取組の指示発信
・年金委員への情報の提供、活動の協力依頼

連携・報告

地域代表年金事務所

・本部との連携、連絡調整
・年金事務所への助言、取組状況の把握、報告

連携・報告

年金事務所

・地域年金展開事業の実施
・年金委員、地域年金推進員への研修、情報提供、活動の要請

年金委員

連携・共有

連携・共有する機関

厚生労働省 ⑤

・年金局
・職業安定局
・保険局
・社会・援護局
・地方厚生(支)局

各事業部の取組

- ・未適用事業所にかかる取組
- ・被保険者の適用にかかる調査
- ・納付督促、免除勧奨にかかる取組
- ・年金給付にかかる取組
- ：
- 等

地域年金展開事業

～公的年金制度の周知～

- ① ポスター、チラシ、リーフレット等の配布
- ② 年金制度説明会の実施
- ③ 年金セミナーの実施
- ④ 出張年金相談
- ⑤ 地域年金事業運営調整会議
- ⑥ 「ねんさん月間」、「年金の日」における各種取組
- ⑦ 「わたしと年金」エッセイ

各事業部の策定

地域年金展開事業の策定

協力・連携

地域のネットワーク / 協力・連携する機関

地域 ⑤

・地域のコミュニティ(自治会・町内会)
・地元企業
・教育機関(大学・高校・専門学校)
・商業施設・商工会
・地方自治体

関係機関/団体 ⑤

・全国年金受給者団体連合会
・全国社会保険協会連合会
・全国社会保険委員会連合会
・社会保険労務士会
・社会福祉協議会
・全国健康保険協会/各健康保険組合
・国民年金基金

情報の受手側

学生

取組：①③⑥⑦

国民年金の被保険者

取組：①②③
④⑥⑦

厚生年金保険の被保険者

取組：①②④
⑥⑦

事業主

取組：①②④
⑥⑦

年金受給者

取組：①②④
⑥⑦

各事業の実施

年金制度の周知・啓発

1. 地域年金展開事業の概要（2/3）

地域年金展開事業の主な取り組み

- ◆公的年金制度の普及・啓発や国民年金保険料収納の向上等のため、関係機関との連携協力のもと『年金制度説明会』や『年金セミナー』、『出張年金相談』等を実施します。
- ◆また、日本年金機構が取り組む公的年金制度の普及・啓発活動について、都道府県ごとに関係者や有識者からなる『地域年金事業運営調整会議』を開催し、事業推進の意見や助言を伺います。

《本来の取り組み内容》

地域連携事業	<ul style="list-style-type: none">・職員が自治体や民間企業、関係団体等に出向き、事務担当者や従業員向けの年金制度説明会を実施。・市区役所・町村役場の広報誌や行事等を通じ年金制度や日本年金機構が行う事業の周知、ポスター・チラシの掲示や設置、配付の依頼等。
年金セミナー事業	職員が、大学や専門学校、高校等に出向き、学生・生徒向けの年金セミナーを実施。大学での年金相談や学生納付特例制度の申請窓口の開設や、パンフレットの掲示や設置、配付の依頼等。
地域相談事業	年金事務所から遠方の地域住民や利便性などのニーズに応えるため、市区役所・町村役場や大規模商業施設、イベント会場等で、出張年金相談や免除申請窓口を開設。
年金委員活動支援事業	年金委員を対象とした研修会の開催や、各種冊子・チラシ等、活動に役立つ情報を提供。
地域年金事業運営調整会議	公的年金制度の普及・啓発等についての検討や年金事務所が行う事業への意見・助言を行うため、学識経験者や関係機関等を委員として都道府県単位に設置。

1. 地域年金展開事業の概要（3/3）

地域年金事業運営調整会議について

- ◆ 日本年金機構が取り組む公的年金制度の普及・啓発活動について、都道府県ごとに関係者や有識者からなる『地域年金事業運営調整会議』を開催し、事業推進の意見や助言を伺っています。
- ◆ 構成員（以下の団体等からの推薦により委員を委嘱）
 - ・学識経験者 ・厚生労働省地方厚生局 ・市町村役場 ・都道府県教育庁 ・政令指定都市教育委員会
 - ・協会けんぽ各県支部 ・厚生労働省都道府県労働局 ・都道府県社会保険労務士会 ・都道府県社会保険協会
 - ・商工会議所連合会 ・都道府県年金協会連合会 ・全国国民年金基金各県支部 ・年金委員（職域型・地域型）
- ◆ 審議・協議事項
 - ・地域年金展開事業の計画の策定、推進に関する情報共有
 - ・各年金事務所が実施する地域年金展開事業に対する意見、助言
 - ・その他、地域年金展開事業の推進に必要と認められる事項
- ◆ これまでの開催状況（直近5年間）

令和2年度	令和2年10月	書面開催
令和3年度	令和3年11月8日	集合方式で開催
令和4年度	令和4年9月	書面開催
令和5年度	令和6年2月26日	集合方式で開催
令和6年度	令和6年9月17日	集合方式で開催

2. 令和6年度事業の取り組み結果（県全体）

（1）地域連携事業 年金制度説明会等の実施状況 令和6年度

事務所	実施回数	参加人数	実施機関等
新潟西	36回 (32回)	1,381名 (1,283名)	<ul style="list-style-type: none"> ・新潟県社会保険協会主催事務講習会（6回：347名）・ハローワーク巻にて離職前説明会（2回：63名） ・管内市国民年金担当職員への説明会（4回：42名）・国民年金基金職員への説明会（1回：4名） ・新潟法人会での制度説明会（1回：76名）・適用事業所向け算定基礎届説明会（3回：321名） ・県内合同オンライン新規適用事業所事務説明会（12回：47名）・新潟県農林年金連絡協議会にて退職者向け説明会（1回：290名） ・社会保険労務士会新潟支部研修会（1回：100名）・新潟県労働相談所での制度説明会（1回：6名） ・適用事業所向け電子申請・オンライン説明会（2回：73名）・適用事業所向け年金制度説明会（2回：12名）
新潟東	7回 (3回)	40名 (33名)	<ul style="list-style-type: none"> ・管内市町国民年金担当職員への説明会（4回：34名） ・20歳国民年金被保険者への説明会（3回：6名）
長岡	30回 (27回)	476名 (437名)	<ul style="list-style-type: none"> ・新潟県社会保険協会主催事務講習会（6回：189名）・ハローワーク長岡にて高齢求職者への説明会（4回：68名） ・ハローワークおぢやにて高齢求職者への説明会（2回：15名）・適用事業所向け算定基礎届説明会（2回：152名） ・管内市町国民年金担当職員への説明会（4回：42名）・県内合同オンライン新規適用事業所事務説明会（12回：10名）
上越	36回 (36回)	661名 (704名)	<ul style="list-style-type: none"> ・新潟県社会保険協会主催事務講習会（6回：100名）・社会保険労務士会上越支部研修会（1回：30名） ・管内市国民年金担当職員への説明会（6回：28名）・適用事業所向け制度説明会（8回：369名） ・県内合同オンライン新規適用事業所事務説明会（12回：16名）・適用事業所向け算定基礎届説明会（3回：118名）
柏崎	26回 (25回)	121名 (133名)	<ul style="list-style-type: none"> ・新潟県社会保険協会主催事務講習会（6回：68名）・適用事業所向け算定基礎届説明会（1回：34名） ・管内市村国民年金担当職員への説明会（4回：7名）・県内合同オンライン新規適用事業所事務説明会（12回：6名） ・20歳国民年金被保険者へのオンライン説明会（3回：6名）
三条	29回 (23回)	357名 (243名)	<ul style="list-style-type: none"> ・新潟県社会保険協会主催事務講習会（6回：185名）・適用事業所向け算定基礎届説明会（2回：81名） ・管内市町村国民年金担当職員への説明会（8回：25名）・県内合同オンライン新規適用事業所事務説明会（12回：16名） ・社会保険労務士会三条支部研修会（1回：50名）
新発田	29回 (26回)	343名 (325名)	<ul style="list-style-type: none"> ・新潟県社会保険協会主催事務講習会（6回：111名） ・適用事業所向け算定基礎届説明会（3回：103名） ・適用事業所向け制度説明会（1回：61名） ・管内市町村国民年金担当職員への説明会（5回：41名） ・県内合同オンライン新規適用事業所事務説明会（12回：14名）・管内20歳国年被保険者へのオンライン制度説明会（2回：13名）
六日町	24回 (24回)	190名 (241名)	<ul style="list-style-type: none"> ・新潟県社会保険協会主催事務講習会（6回：86名）・適用事業所向け算定基礎届説明会（2回：87名） ・県内合同オンライン新規適用事業所事務説明会（12回：3名）・管内市町国民年金担当職員への説明会（4回：14名）
計	217回 (196回)	3,569名 (3,399名)	

※「実施回数」「参加人数」の()は令和5年度の実績

(1) 地域連携事業 広報活動等

○ 自治体、関係団体と連携した広報の実施

地方自治体、関係団体の発行する広報誌に年金制度に関する記事を掲載いただき、広報を実施しました。

◆ 記事が掲載された広報誌等

- ・各市町村の発行する広報誌（毎月発行）
- ・新潟県社会保険協会発行の「社会保険にいがた」（毎月発行）
- ・各ＪＡ（農協）発行の広報誌（年金事務所から記事提供し、紙面の都合に合わせ随時記事掲載）
- ・県内各商工会議所発行の会報（随時）

○ 教育機関へのリーフレット配布

「わたしと年金」エッセイ募集のリーフレットを中学校、高等学校、大学、専門学校等、教育機関に送付し、学生に周知いただきました。

○ 地域のマスメディアを利用した広報の実施

- ・南魚沼市の「FMゆきぐに」にて、月1回年金制度、手続きに関しての放送を行っています。
ラジオパーソナリティからの質問に対し、六日町年金事務所職員が答える形で説明をしています。
- ・サドテレビの文字情報にて「ねんきんネット」について周知を行っています。
1か月ごとに番組と番組の間に文字情報の形で継続して放映を行っています。

(1) 地域連携事業 連携した事業

○ 確定申告会場におけるマイナポータル登録連携

「ねんきんネット」の周知、マイナポータルを経由した「ねんきんネット」の登録を推進する取組として、税務署と連携して確定申告会場における周知活動、登録支援活動を実施しました。

会場でお待ちになられている方、確定申告を終えられた方などにリーフレットを配布し、マイナポータルと「ねんきんネット」を連携して、公的年金の源泉徴収票などの各種通知書における電子送付などを登録いただきました。

「ねんきんネット」に関心をもってもらうことができ、電子送付等登録いただいたことで、お客様の利便性の向上、年金事務所、税務署の各種事務の効率化につながる効果があったものと考えています。

令和7年2月～3月

年金事務所名	確定申告会場にて連携を実施した税務署	年金事務所名	確定申告会場にて連携を実施した税務署
新潟西	新潟税務署	柏崎	柏崎税務署
新潟東	新津税務署	三条	三条税務署
長岡	長岡税務署	新発田	新発田税務署
	小千谷税務署		村上税務署
上越	高田税務署	六日町	十日町税務署

(1) 地域連携事業

令和6年度総括

- ① 関係機関との連携による説明会、また各年金事務所主催の説明会により、制度説明を行った。
前年度と比較して、県全体として開催回数、参加人数は増加した。
→今後も参加人数増やすため、年金事務所主催の説明会については広報の工夫、参加対象者への働きかけを行う。
- ② 従来の広報誌による広報に加え、商工会議所会報に記事掲載いただき、周知を行うことができた。
- ③ 地域のマスメディアを活用した広報を、南魚沼市と佐渡市で実施。
- ④ 税務署との連携により、確定申告会場におけるマイナポータルを通じた「ねんきんネット」周知登録支援活動を実施できた。確定申告会場に来場された方から電子送付等の登録を行っていただき、一定の成果があった。
→令和6年度の状況をふまえて、令和7年度も引き続き連携して実施できるよう税務署と協議し、令和6年度より多くの方への周知、登録となるよう取り組む。

(2) 年金セミナー事業

① 年金セミナー等実施状況 令和6年度 (47校 3,109名)

事務所	セミナー実施結果					セミナー実施校や参加者数など
	大学 (短大含む)	専門 学校	高等学校 (高専含む)	中学校 その他	合計	
新潟西	3校 (3校)	2校 (1校)	2校 (0校)	0校 (0校)	7校 (4校)	【大学】日本歯科大学新潟短期大学 40 新潟大学 238 日本歯科大学新潟生命歯学部 58 【専門学校】国際外語・観光エアライン専門学校 51 新潟デザイン専門学校 98 【高等学校】県立新潟工業高校 216 県立新潟商業高校 84 ※参加者数 785名
新潟東	2校 (3校)	5校 (5校)	0校 (0校)	2校 (3校)	9校 (11校)	【大学】新潟医療福祉大学 90 新潟県立大学 31 【専門学校】新潟調理師専門学校 87 シェフパティシエ専門学校 28 日本アニメマンガ専門学校 70 新潟医療福祉カレッジ専門学校 12 国際音楽ダンスエンターティメント専門学校 65 【中学校・その他】新潟市立内野中学校 226 新潟大学付属特別支援学校 26 ※参加者数 635名
長岡	0校 (0校)	1校 (2校)	0校 (2校)	1校 (4校)	2校 (8校)	【専門学校】長岡赤十字看護専門学校 39 【中学校・その他】小出特別支援学校 24 ※参加者数 63名
上越	1校 (1校)	3校 (2校)	1校 (2校)	0校 (0校)	5校 (5校)	【大学】新潟県立看護大学 71 【専門学校】国際自然環境アウトドア専門学校 10 上越テクノスクール 67 上越公務員・情報ビジネス専門学校 38 【高等学校】私立上越高校 148 ※参加者 334名
柏崎	2校 (2校)	0校 (0校)	1校 (1校)	4校 (3校)	7校 (6校)	【大学】新潟産業大学 54 新潟工科大学 110 【高等学校】新潟産業大学附属高校 127 【中学校・その他】柏崎市瑞穂中学校 52 柏崎市立鏡が沖中学校 88 柏崎市立第五中学校 13 柏崎市立松浜中学校 22 ※参加者 466名
三条	0校 (0校)	1校 (0校)	1校 (3校)	2校 (2校)	4校 (5校)	【専門学校】新潟県立三条テクノスクール 38 【高等学校】学校法人中央学園創進学園高校 47 【中学校・その他】県立月ヶ岡特別支援学校 40 県立吉田特別支援学校 36 ※参加者 161名
新発田	2校 (2校)	1校 (1校)	0校 (0校)	0校 (0校)	3校 (3校)	【大学】新潟職業能力開発短期大学校 64 敬和学園大学 19 【専門学校】県立新発田病院附属看護専門学校 39 ※参加者 122名
六日町	0校 (0校)	3校 (3校)	4校 (5校)	3校 (1校)	10校 (9校)	【専門学校】県立魚沼テクノスクール 20 北里大学保健衛生専門学校 115 県立十日町看護学校 24 【高等学校】県立十日町総合高校 140 県立十日町高校 72 県立十日町高校松之山分校 23 県立塩沢商工高校 59 【中学校・その他】南魚沼市立総合支援学校 10 県立小出特別支援学校川西分校 35 十日町市立ふれあいの丘支援学校 45 ※参加者 543名
計	10校 (11校)	16校 (14校)	9校 (13校)	12校 (13校)	47校 (51校)	※参加者数合計 3,109名 (2,862名)

※「セミナー実施結果」の()は令和5年度の実績

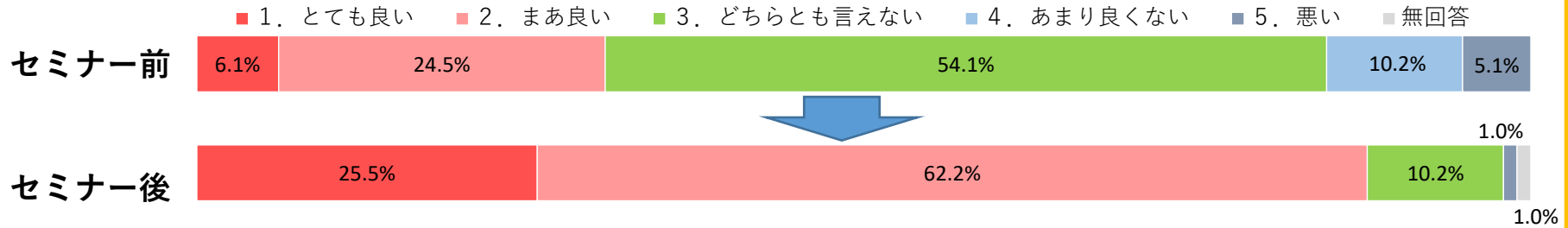
※学校名脇の数値は参加者数

(2) 年金セミナー事業

②年金セミナーのアンケート結果（その1）

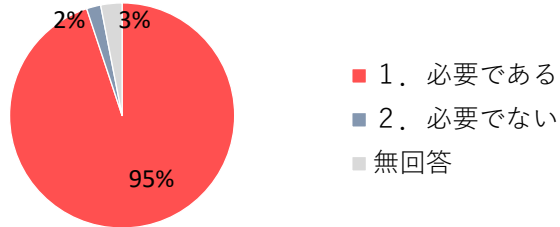
○セミナーの前と後の「年金」のイメージはどうか？

年金事務所がセミナーを受講した学生に実施したアンケート集計結果から、年金に対するイメージの向上と、年金制度に対しての理解度が高まったことがわかります。（新潟西年金事務所が実施した年金セミナーのアンケート結果を掲載）

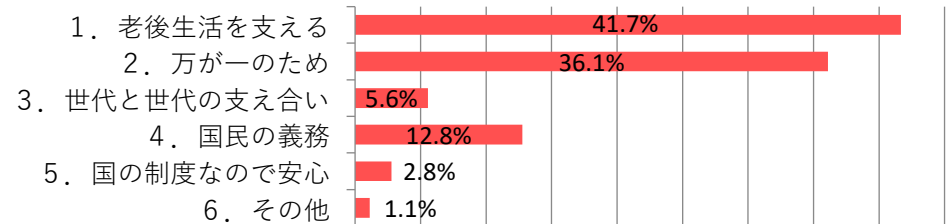


『とても良い』『まあ良い』の評価は、セミナー前の30.6%から、セミナー後は87.8%に改善。

○年金制度は必要ですか？



○どうして年金制度は「必要」ですか？

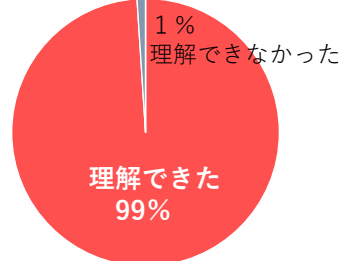


○年金制度の理解度

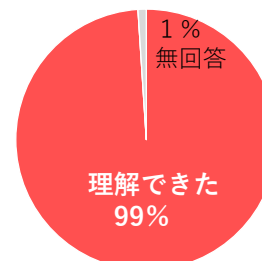
■20歳になったら国民年金加入



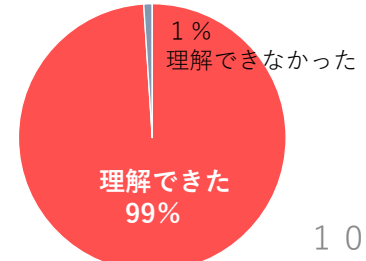
■保険料納付は国民の義務



■老齢、障害、遺族の3種類の給付



■年金は【世代と世代の支え合い】



(2) 年金セミナー事業

②年金セミナーのアンケート結果（その2）

アンケートの自由記載欄に記載いただいた内容

（新潟西年金事務所が実施した年金セミナーで、アンケートにあったご意見・ご感想等の一部）

知識がなかったのでとても参考になった。学生の年金についてもっとくわしくしりたかった。

年金について改めて知ることができました。20歳という年でも年金が必要だとわかった。

学生でも加入しなきゃいけない制度があることを知れた。

あやふやだった知識を、正確なものに変えられてよかったです。

年金について知ることが少くなかったので、あらためて話を聞けてよかった。年金の種類や制度を初めて知ったので、今後に生かしていきたい。

年金のしくみについて詳しく理解できた。特に三つの年金制度の違いを深く知ることができた。

公的年金は20歳から負担する物と知ってはいたものの、詳しい内容は知らなかったなので今回のセミナーがとても勉強になりました。

年金はもっと先のことの話だととらえていたので今回の説明を受けて、もっと身近な話だと思いました。

年金について知らないことが多かったので映像や資料での分かりやすい説明を聞くことができ、良かったです。

これからも平均寿命がのびていく中で自分にも社会のためにも年金は大切だなと感じました。

いつかの為にがんばって納めようと思った。

高齢化が進む中で物価の高騰なども加わり、将来年金を受け取ることができるのか心配に感じました。

払い損にならないか説明がされていなかったのが気になった。

(2) 年金セミナー事業

③ 特別支援学校での年金セミナー

特別支援学校に通う生徒、保護者および教職員を対象に年金セミナーを開催しています。年金制度の仕組み、障害年金制度の概要、手続き方法等を説明しています。特に保護者から質問をいただくこともあり、高い関心をお持ちであることがうかがえます。今後もニーズに応じて、取り組んでまいります。令和6年度開催校数（県内合計）4校

④ 地域年金推進員の委嘱

学生等に対し、公的年金制度の仕組みや基本理念について、正しい理解の普及を推進するため、学校との連絡、調整を担う、プレゼン能力に長けた教職員OB等を「地域年金推進員」として委嘱しています。新潟県においても、令和7年3月に高等学校校長経験者を「地域年金推進員」に委嘱しました。新潟県内各学校を訪問しての年金セミナー開催の要請を行い、また今後は、年金セミナー講師を務めることとしています。

・ 令和7年3月の活動実績

活動内容：各学校を訪問しての年金セミナー開催要請

訪問数：129校

（内訳）大学・短大

9校

専門学校

31校

高校（中等教育学校含む）83校

特別支援学校

6校

⑤ セミナー講師養成研修の開催

年金セミナーの講師を務める職員のプレゼンテーションスキル向上を目指して、年金セミナー講師養成研修を令和6年度に2回開催しました。

1回目は8月にテレビ会議システムを通じての研修

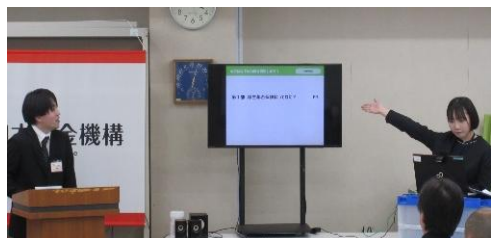
2回目は12月に新潟西年金事務所に講師を招いて、集合方式で研修を開催しました。

講義、ワーク、実際のプレゼン、プレゼンに対するフィードバックを通じて、プレゼンの内容を高める思考力、より良く伝えるための表現力を学びました。

(2) 年金セミナー事業

⑥令和6年度 年金セミナー・制度説明会王決定戦 新潟県予選の開催

日本年金機構では年金セミナーの講師を務める職員が互いの説明手法や資料の活用方法を共有し、新たな発想を取り入れる契機とするなど、年金セミナー等の品質向上を図るため、全国規模のセミナー王決定戦を実施しました。新潟県においても、県代表を決めるための予選会を長岡年金事務所で開催いたしました。



テーマは「新社会人向け年金制度説明会」として、実際の年金セミナー等で実施することを想定して行い、審査についても「プレゼンテーションは現場で再現可能か」といった視点に立ち行われました。

こうした中、新潟県予選では代表を目指して、県内8事務所の代表者が発表を行いました。

コンテストの場では、テンポよく掛け合いでの説明を行ったり、説明のスライドを自作して、わかりやすく説明したりと発表者ごとの工夫が見られました。その一方で、声の大きさ、表情のかたさなど緊張した様子も感じられました。

今回の予選会では、六日町年金事務所の安藤さんが、受講者に質問を投げかけながら自然な話しぶりで説明を行い、見事に県代表として選出されました。

参加者はこのコンテストにより自らの発表準備、他の代表者の発表からの気づき、審査員からのフィードバックなどを通じ、プレゼンテーションスキルの向上に繋げることができました。

令和6年12月20日

年金セミナー・制度説明会王決定戦 新潟県予選の様子



(2) 年金セミナー事業

令和6年度総括

- ① 各教育機関にて年金セミナーを開催した。（令和6年度 47校で開催）
前年度と比較して、開催校は減少したが、受講人数は増えている。開催校が減少したのは学校側の事情（受入体制が整わない等）やセミナー開催に向けてのアプローチが実効的でなかったことが要因。
→地域年金推進員の活動と併せ、学校側の実情に応じたきめ細やかなアプローチを行い、1校でも多く年金セミナー開催できるよう取り組む。
- ② 特別支援学校にて年金セミナー開催し、保護者に対しても説明を行った。（令和6年度 4校で開催）
→保護者からは好評であるため、学校、保護者の要望に応え、また年金事務所からのアプローチにより、引き続き特別支援学校での年金セミナー開催に取り組む。
- ③ 地域年金推進員を委嘱でき、学校への勧奨等活動を始めることができた。
→地域年金推進員と連絡を密にし、また活動支援を行うことで、地域年金推進員の活動を活性化し年金セミナー開催校の増を図る。
- ④ 年金セミナー開催により、学生の年金に対するイメージ向上等あり、年金に対する理解が進んだ。
→引き続き、セミナー講師養成研修、年金セミナー王・制度説明会王決定戦等の活動を通じて、セミナーの質向上、講師のスキルアップを図り、学生の理解度を高めていく。

(3)地域相談事業

①遠隔地等における出張年金相談について 令和6年度実施状況

事務所	実施場所および実施月 (定例相談)	実施回数	来訪者数	その他の取り組み
新潟西	あいぽーと佐渡（5・8・11・3月）	4回 (5回)	4名 (12名)	イオンモール新潟南（11/26：34名） ※新潟東と共同開催
新潟東	五泉市福祉会館（毎月1回） 五泉市村松支所（偶数月1回） 阿賀町役場本庁（毎月1回）	30回 (32回)	250名 (314名)	イオンモール新潟南（11/26：34名） ※新潟西と共同開催
長岡	小千谷市民会館（毎月1回） 小出ボランティアセンター（毎月1回）	27回 (40回)	244名 (325名)	魚沼市役所北部庁舎（5月、7月、11月、3月の4回） ※遠隔地により自治体からの依頼があり実施しており、1回4件の相談 予約で実施
上越	糸魚川市役所（毎月2回）	24回 (24回)	138名 (136名)	
柏崎	定例開催なし	-	-	刈羽村生涯学習センター「ラピカ」 (刈羽村行政相談 7月、10月、12月の3回：0名)
三条	見附市市民交流センター ネーブルみつけ	7回 (7回)	36名 (39名)	
新発田	村上市役所（毎月2回） 水原総合体育館（毎月1回）	36回 (36回)	264名 (307名)	
六日町	十日町地域地場産業振興センター（クロス10）（毎月2回） 津南町役場（毎月1回）	36回 (24回)	277名 (198名)	
合計	—	164回 (161回)	1,213名 (1,331名)	

※「実施回数」「来訪者数」の()は令和5年度の実績

(3)地域相談事業

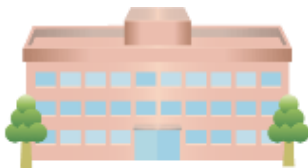
②ハローワークにおける雇用保険受給者説明会での年金制度説明等の実施 令和6年度実績

事務所	新潟西	新潟東	長 岡	上 越	柏 崎	三 条	新発田	六日町	合計
説明会実施回数	3 0 回 (0回)	0回 (0回)	1 2 回 (12回)	5 4 回 (54回)	4 8 回 (39回)	4 1 回 (8回)	6 4 回 (59回)	0 回 (0回)	2 4 5 回 (172回)
参加者数	9 0 0 名 (0回)	0名 (0回)	1 3 0 名 (125名)	1,8 9 7 名 (1,636名)	9 3 3 名 (853名)	2,2 0 9 名 (750名)	1,8 6 4 名 (1,664名)	0 名 (0名)	7,9 3 3 名 (5,028名)
説明用動画DVD 上映実施回数	2 0 回 (0回)	4 8 回 (50回)	0 回 (24回)	0 回 (0回)	0回 (0回)	0 回 (0回)	0 回 (0回)	9 6 回 (96回)	6 8 回 (170名)
大型倒産等があった 際の臨時説明会 の回数	3 回 (0回)	0 回 (2回)	0 回 (0回)	0 回 (0回)	0回 (0回)	0 回 (0回)	0 回 (0回)	0 回 (0回)	3 回 (2回)
臨時説明会の 参加者数	1 6 4 名 (0回)	0名 (49名)	0 名 (0名)	0 名 (0名)	0名 (0名)	0 名 (0名)	0 名 (0名)	0 名 (0名)	1 6 4 名 (49名)

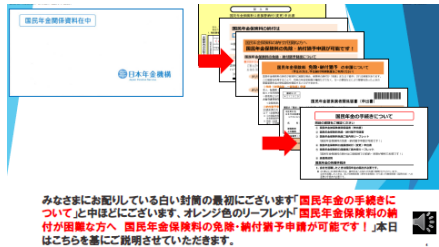
※()は令和5年度の実績

ハローワークにおける雇用保険受給者説明会に参加し、離職者に対し、年金制度の周知、退職後の国民年金手続きの案内を行っています。コロナ禍以降、対面式で説明ができないハローワークに対しては、説明用動画を収録したDVDを送付し、上映いただいています。また大型倒産があった際はハローワークと連携した臨時説明会に参加し、迅速に周知できました。

令和6年度は労働局様、ハローワーク様ご協力のもと、コロナ禍で中断していた説明会を2か所のハローワークで再開できました。（1か所対面式、1か所動画視聴式）



ハローワークにて対面式による説明
もしくは説明用動画DVDを上映



(3)地域相談事業

③ 大規模商業施設での年金相談会の開催 (新潟東年金事務所・新潟西年金事務所)

年金相談会

in
イオンモール新潟亀田インター

～ねんきんネットで
年金記録の見える化をしてみよう～

11月30日は
年金の日

日時 令和6年11月26日(火)
9:30～15:30 受付

会場 イオンモール新潟亀田インター3F
スリーピー前ブリッジスペース

11月は「ねんきん月間」です

日本年金機構では、国民の皆さまが年金を身近で大切なものとして考え、理解を深めていただくよう、11月を「ねんきん月間」と位置づけ、年金制度の普及・啓発活動を行っています。

その一環として、新潟西年金事務所・新潟東年金事務所は、出張年金相談会を開催します。

ご予約は不要です。
【持ち物】マイナンバーカードまたは運転免許証+マイナンバーが確認できるもの
※ご来場の際は、原則書類のお持ち込みは致しかねます。
※定員満時にはお持ちいただくことお断りすることがあります。

【お問い合わせ】新潟西年金事務所 ☎025-225-3008 新潟市中央区西大町5191-15
新潟東年金事務所 ☎025-283-1027 新潟市中央区新発町1-10

日本年金機構
Japan Pension Service

今年度もイオンモール新潟亀田インター店でねんきん月間のイベントを開催しました。新潟西年金事務所と新潟東年金事務所の共同開催で、今回で3回目となりました。

「～ねんきんネットで年金記録の見える化をしてみよう!～」と題し、よりマイナポータル利用促進を目指した相談会を行いました。

1－開催概要

日時 令和6年11月26日(火) 8:00集合 16:30終了
(9時30分～15時30分受付終了)

場所 イオンモール新潟亀田インター店
3階スリーピー前ブリッジスペース

老齢	21件
遺族	7件
障害	0件
保険料関係	1件
ねんきん ネット	2件
その他	3件
合計	34件

2－地域型年金委員の協力

新潟西東併せて8名の年金委員の方にご賛同を得ました。委員の中には3年連続で参加いただいた方もいらっしゃいました。当日は年金委員の皆様のご協力を得て、設営やお客様の案内にご協力いただきました。

3－当日の様子や感想

今年度の来場者については、昨年同様、老齢に関する相談が21件と一番多く、次いで遺族年金に関する相談が7件といった結果になりました。

実施について、どこで知ったのか来場者に聞いてみたところ、「市報にいがたを見た。」という方が一番多く、その他では「買い物に来て、のぼりを見て足を止めた。」といったお客様もいらっしゃいました。

相談会は全体的に和やかな雰囲気に対応をすることができ、お客様からは「年金事務所は、なかなか行こうと思わないが、商業施設で相談会があると、便利で相談しやすい。」「毎月開催してほしい。」とのご意見をいただきました。



(3) 地域相談事業

令和6年度総括

- ① 遠隔地における定例出張相談を継続して実施した。
→引き続き、遠隔地での出張年金相談を実施していく。出張相談の開催にあたっては、地方自治体、関係団体と連携した広報を行い、より多くの方から利用いただけるようにする。
- ② 主にねんきん月間である11月に商業施設内、地方自治体庁舎内で臨時の出張相談を行った。
→特に商業施設での年金相談は好評なため、現在実施している商業施設においては令和7年度以降も継続していく。他の商業施設等でも開催できないか検討をする。
- ③ ハローワークでの雇用保険受給者説明会に参加し、離職者への制度説明、手続案内を行った。
対面式で説明できないハローワークにおいては、DVD動画放映により周知を行った。
コロナ禍で中断していたハローワークでも再開できたこともあり、より多くの方への制度周知、手続案内ができた。
→引き続き、ハローワークのご協力のもと、雇用保険受給者説明会における離職者への制度説明手続案内を行う。また大型倒産があった場合、ハローワークと連携して臨時の説明会を開催し、迅速な周知、手続案内を行う。

(4) 年金委員活動支援事業

○新潟県内年金委員委嘱者数

新潟県内における年金委員の委嘱者数は、令和6年度職域型は増加しましたが、地域型は減少しました。委嘱によるメリット（各種制度改正、サービスの情報提供など）の充実を図り、委嘱者数増を進めます。

令和6年3月末（A）			令和7年3月末（B）			増減（B－C）		
職域型	地域型	合計	職域型	地域型	合計	職域型	地域型	合計
4,178	144	4,322	4,201	141	4,342	23	－3	20

○年金委員向け研修会の開催状況 令和6年度

事務所名	研修開催回数		主な研修内容
	職域型	地域型	
新潟西	6	3	オンラインサービス 事業所調査における指摘事項 老齢年金 国民年金制度
新潟東	9	3	年金制度（老齢の繰上げ下げ、在職老齢）、年金ネットについて
長岡	5	3	・社会保険の手続きについて ・事業所調査における指摘項目の多い事例 ・国民年金制度について・老齢年金 ・ねんきんネット
上越	3	3	オンライン事業所年金情報サービス・事業所調査における指摘事項の多い事例・育児休業に係る保険料免除等・国民年金保険料免除制度
柏崎	2	3	・年金給付（老齢、在老、定額減税）・国年制度全般・オンラインサービス
三条	5	3	・短時間労働者への適用拡大・オンライン事業所サービス推進
新発田	5	2	・事業所調査における指摘事項の多い事例 ・障害年金 ・被用者保険の適用拡大 ・国民年金保険料免除制度 ・ねんきんネット
六日町	5	4	・障害年金の制度概要について・国民年金制度全般について・国民年金免除関係について・知っておきたい年金のはなし・個人向けオンラインサービス
合計	40	24	

(4)年金委員活動支援事業

○地域型年金委員県内合同研修の開催

これまで各年金事務所ごとに開催していた研修会に加え、新潟県内合同研修を開催しました。新潟西年金事務所と各年金事務所との間でテレビ会議システムを活用し、統一したテーマで研修を受講いただきました。

□開催日 令和7年3月16日 □参加人数 44名 □研修テーマ・国民年金制度全般について
・老齢年金について

○年金委員向け情報誌の発行

新潟県内の職域型・地域型年金委員の皆様あてに「年金制度改正に関する事項、ねんきんネット、オンラインサービス、年金相談の予約」など、制度改正や各種サービスについて、いち早くお知らせするため、四半期ごとに発行しました。

(令和6年度は5月、8月、11月、令和7年2月に発行)

○新潟県地域型年金委員連絡会の開催

地域型年金委員の活動活性化につながるよう活動方針を共有することなどを目的として、新潟県地域型年金委員連絡会を令和6年度は2回開催。地区代表年金委員の皆様から参加いただき、①具体的取り組みの進捗状況 ②実施方針 ③年金委員への情報提供について情報共有を行いました。

また、各年金事務所ごとに地域型年金委員地区連絡会を開催し、各地区における活動方針などを共有しました。

○年金委員功労者表彰式の開催

新潟県内で年金事業の推進および発展に貢献された年金委員の方の表彰式を県内合同で11月に開催。

- ・厚生労働大臣表彰 3名
- ・日本年金機構理事長表彰 8名
- ・日本年金機構理事表彰 23名

(4) 年金委員活動支援事業

令和6年度総括

- ① 職域型年金委員は委嘱増となったが、地域型年金委員は解嘱者が生じた後の新規委嘱が不足したため、委嘱減となった。
→関係団体へのアプローチ、候補者への電話勧奨等により、委嘱者数を図る。
- ② 職域型、地域型年金委員を対象に研修を開催し、年金委員の知識向上、スキルアップを図った。
地域型においては県内合同研修を開催し、県内で統一したテーマにかかる知識向上につなげた。
→研修は比較的好評なため、今後も継続していく。
- ③ 情報誌の発行、また地域型年金委員連絡会等を通じて、制度周知、情報提供、活動方針の共有を図った。
→地域型年金委員の活動活性化に向け、委員が活動できるよう活動先の提供、活動サポートなど年金事務所の支援を行っていく。

3. 各年金事務所の令和6年度取り組み状況

地域連携事業

新潟西年金事務所

■令和6年度実施した事項

- ・大学（短大含む）3校、専修学校2校、高等学校2校で対面式での年金セミナーを開催した。
- ・令和6年12月に7年度の年金セミナー開催に向け、管内教育機関32校に開催案内文書を送付した。

年金セミナー事業

■令和6年度実施した事項

- ・定期的に新潟県社会保険協会主催の事務講習会に職員を派遣し、制度説明を行った。また毎月新規適用事業所に対し県内合同でオンライン事務説明会を開催した。
- ・随時に、関係機関、団体および事業所からの要請に基づき、要請のあったテーマでの制度説明を行った。
- ・関係団体の発行する広報誌に年金制度に関する記事を掲載いただき、広報を実施した。

地域相談事業

■令和6年度実施した事項

- ・佐渡市の公共施設において、定期的な出張相談会を開催した。
- ・新潟市の商業施設内で年金相談会を開催した。（新潟東と合同開催）

年金委員活動支援事業

■令和6年度実施した事項

- ・年金委員研修を開催し、年金委員の知識向上、スキルアップを図った。（職域型6回 地域型2回）
- ・地域型年金委員地区連絡会を6.7.12.3月に開催し、活動方針、取り組み状況の共有、制度改正等の情報提供を行った。
- ・年金委員の委嘱者数増を目指して、文書勧奨、電話勧奨を行った。

3. 各年金事務所の令和6年度取り組み状況

地域連携事業

新潟東年金事務所

■令和6年度実施した事項

- ・関係機関等へのポスター掲示、リーフレット（チラシ）の設置をした。
- ・随時に関係機関・団体からの要望のあったテーマで制度説明を実施した。
- ・確定申告期間（2月17日～21日）に税務署（新津）と連携して申告会場においてブースを設置し、年金ネット等の周知啓発を実施した。

年金セミナー事業

■令和6年度実施した事項

- ・大学2校、専門学校5校、中学校1校、支援学校1校で年金セミナーを開催した。

地域相談事業

■令和6年度実施した事項

- ・阿賀町（毎月1回）、五泉市（毎月1回）、五泉市村松地区（偶数月1回）で出張相談会を開催した。
- ・新潟市の商業施設内で年金相談会を開催した。（新潟西と合同開催）

年金委員活動支援事業

■令和6年度実施した事項

- ・地域型、職域型年金委員研修会を実施。
- ・新潟市の商業施設内での年金相談会において地域型年金委員から会場設営およびお客様対応等の活動をいただいた。
- ・関係機関へ地域型委員の委嘱の勧奨、職域型年金委員未設置会社へ委嘱の勧奨を実施した。

3. 各年金事務所の令和6年度取り組み状況

地域連携事業

長岡年金事務所

■令和6年度実施した事項

- ・年金制度を幅広く周知し、制度の知識習得と適正な手続きを行っていただくため、新潟県社会保険協会が実施する事務講習会へ講師の派遣を行い、事業所の事務担当者に対して制度説明を実施した。
- ・管内3ヵ所のハローワークにおいて国民年金の免除用紙を設置していただくとともに、小出のハローワークについては、退職者向け説明会へ講師の派遣を毎月行い、国民年金の制度説明会を実施した。また、ハローワーク長岡、ハローワークおぢやが主催する生涯現役支援セミナー（60歳を過ぎてからの働き方講座）へ講師の派遣を長岡へ4回、おぢやへ1回、計5回派遣し年金給付の制度説明を実施した。

年金セミナー事業

■令和6年度実施した事項

- ・管内の専門学校1校、支援学校1校において、対面による年金セミナーを実施した。なお、支援学校においては、保護者、教職員を対象として障害年金について説明を行った。
- ・令和7年2月に7年度の年金セミナー開催に向け、管内教育機関32校に開催案内文書を送付した。

地域相談事業

■令和6年度実施した事項

- ・小千谷市、魚沼市において各市において毎月1回の定期的な出張年金相談を実施した。
- ・魚沼市より遠隔地のため出張相談所の開設依頼があり、5月、7月、11月、3月に魚沼市役所北部庁舎（守門地域）を会場に出張年金相談を実施した。

年金委員活動支援事業

■令和6年度実施した事項

- ・職域型年金委員に対し、年金委員向けの情報誌および制度周知用チラシ等を令和6年5月、8月、11月、2月に送付し、年金委員の知識向上と合わせ従業員への年金制度周知、啓発に活用していただいた。また、長岡社会保険委員会、長岡社会保険委員会各支部が開催する研修会に講師の派遣を6回行った。
- ・地域型年金委員に対し、6月、10月に地区連絡会を開催し、活動の活性化に向けて打合せを行うとともに、年金給付および国民年金についての研修を実施した。また、3月に新潟県内地域型年金委員研修会を、新潟西年金事務所とオンラインで結んで開催し、当事務所管内で6名が参加した。
- ・8月、3月に職域型年金委員の拡充のため、年金委員の委嘱がない事業所に対して委嘱勧奨を実施した。
- ・地域型年金委員の拡充のため、社会保険OBの方に対し勧奨を行った。

3. 各年金事務所の令和6年度取り組み状況

地域連携事業

■令和6年度実施した事項

- ・定期的に新潟県社会保険協会主催の事務講習会に職員を派遣し、制度説明を行った。
- ・ハローワークにおける退職者向け説明会を毎週開催した。
- ・随時に、関係機関、団体および事業所からの要請に基づき、要請のあったテーマでの制度説明を行った。

上越年金事務所

年金セミナー事業

■令和6年度実施した事項

- ・大学（短大含む）1校、専門学校3校、高等学校1校で対面式での年金セミナーを開催した。
- ・令和7年2月に7年度の年金セミナー開催に向け、管内教育機関23校に開催案内文書を送付した。

地域相談事業

■令和6年度実施した事項

- ・事務所遠隔地の糸魚川市において、毎月2回の定期的な出張年金相談を行った。
- ・ハローワーク上越と連携により、雇用保険受給者説明会の終了後に別会場にて国民年金納付相談会（免除申請窓口）を行った。

年金委員活動支援事業

■令和6年度実施した事項

- ・年金委員研修を開催し、年金委員の知識向上、スキルアップを図った。（職域型3回・地域型3回）
- ・地域型年金委員地区連絡会を6月と11月に開催し、活動方針、取り組み状況の共有、制度改正等の情報提供を行った。
- ・年金委員の委嘱者数増を目指して、文書勧奨、電話勧奨を行った。

3. 各年金事務所の令和6年度取り組み状況

地域連携事業

- 令和6年度実施した事項
 - ・新潟県社会保険協会主催事務講習会（5/15、6/13、9/18、11/14、12/5、2/7）
 - ・適用事業所向け算定基礎届説明会（6/19）
 - ・管内市村国民年金担当職員への説明会（7/17、7/19、2/7、2/21）
 - ・県内合同オンライン新規適用事業所事務説明会（4/25、7/25、11/25）
 - ・20歳国民年金被保険者へのオンライン説明会（5/29、7/30、8/29）
 - ・柏崎市広報誌へ記事掲載依頼（10月、12月）
 - ・教育機関へ「わたしと年金」エッセイのリーフレット、ポスター送付（7月）
 - ・柏崎市内コミュニティセンター27か所へ「年金の日」ポスター掲示（10月）
 - ・柏崎税務署確定申告会場におけるマイナポータル登録連携（3月）

年金セミナー事業

- 令和6年度実施した事項
 - ・4/3 新潟工科大学（110人）
 - ・5/30 柏崎市立瑞穂中学校（52人）
 - ・10/2 柏崎市立鏡が沖中学校（88人）
 - ・10/3 新潟産業大学（38人）
 - ・10/29 柏崎市立第五中学校（13人）
 - ・11/29 柏崎市立松浜中学校（22人）
 - ・1/14 新潟産業大学（16人）
 - ・1/27 新潟産業大学附属高等学校（127人）

地域相談事業

- 令和6年度実施した事項
 - ・刈羽村人権行政年金合同相談所へ職員派遣（7/19、10/18、12/10）
 - ・ハローワーク柏崎にて毎月、制度説明を実施（48回、933人）

年金委員活動支援事業

- 令和6年度実施した事項
 - ・委員委嘱拡大（前年度比較 職域型 ▲3人、地域型 +1人）
 - ・研修会の開催（職域型 6/21、11/26、地域型 6/26、11/11、3/13）
 - ・地域型地区連絡会の開催（6/26、10/22）

柏崎年金事務所

3. 各年金事務所の令和6年度取り組み状況

地域連携事業

三条年金事務所

■令和6年度実施した事項

- ・年金制度を幅広く普及させ、制度の正しい理解と適正な手続きを行っていただくため、ハローワークにおける退職者向け説明会、新潟県社会保険協会が実施する社会保険事務講習会へ講師派遣により対面による年金制度説明会を実施した。また、市区町村や管内社会保険委員会等の機関と連携した年金制度説明会を実施した。
- ・市町村の社会福祉協議会へ訪問して国民年金免除制度の周知を実施するとともに、地域型年金委員の推薦をお願いし委員の委嘱へつながった。
- ・三条税務署窓口、三条税務署確定申告会場に三条年金事務所職員を派遣して三条税務署職員と合同でねんきんネットとマイナポータル連携での利用勧奨を行った。
(2/13三条税務署、3/3～3/7燕三条地場産業振興センターリサーチコア6階)

年金セミナー事業

■令和6年度実施した事項

- ・管内教育機関の学生を対象とした対面方式による年金セミナーを4校実施した。
- ・体験学習として管内の中学校から2名の学生の受け入れを実施した。
- ・令和7年度の年金セミナー開催に向け、例年より早期（12月）の学校に対する勧奨を実施した。

地域相談事業

■令和6年度実施した事項

- ・偶数月および「ねんきん月間（11月）」において、管内見附市内施設に出張相談窓口を開設。地域住民への利便性確保、ならびに公的年金制度を対面で直接説明できる機会の一つとして根付いた取り組みとなっている。

年金委員活動支援事業

■令和6年度実施した事項

- ・年金委員を活用して制度周知チラシやポスターを配布し、事業所内や各地域での年金制度の周知を実施した。
- ・年金制度の理解や啓発を行うため、職域型、地域型年金委員に対する年金制度説明会を実施した。
- ・年金委員の委嘱がない事業所への推薦案内を随時行った。

3. 各年金事務所の令和6年度取り組み状況

地域連携事業

■令和6年度実施した事項

- ・管内適用事業所の事務担当者を対象に、対面方式により年金制度説明会を実施した。
- ・管内適用事業所の事務担当者を対象に、オンライン方式により電子申請関連の説明会を実施した。
- ・農事組合法人の事務担当者を対象に、対面方式により社会保険の適用(拡大含む)関連の説明会を実施した。
- ・新潟県社会保険協会主催の事務講習会へ講師派遣を実施した。
- ・管内適用事業所、関係機関(団体)に、ポスター、リーフレット(チラシ)の掲示や設置、配布の依頼を実施した。
- ・確定申告期間中(2/17~3/17)税務署(新発田、村上)と連携し、「ねんきんネット」(マイナポータル)の周知啓発を実施した。

年金セミナー事業

■令和6年度実施した事項

- ・管内の大学、各種専門学校の学生を対象に、対面方式により年金セミナーを実施した。
- ・管内の高等学校、各種専門学校に対し、年金セミナーの実施依頼を文書にて実施した。

地域相談事業

■令和6年度実施した事項

- ・毎月3回(村上市2回、阿賀野市1回)、年金制度全般に係る「相談」「受付窓口」を開設する出張年金相談を実施した。
- ・ハローワークの雇用保険受給者説明会の中で、年金制度の説明を実施した。

年金委員活動支援事業

■令和6年度実施した事項

- ・職域型年金委員を対象に、対面方式により研修会を実施した。
- ・地域型年金委員を対象に、地区連絡会に合わせ対面方式により研修会を実施した。
- ・年金委員に対し、定期発行の情報誌とともに役に立つ各種冊子、リーフレット(チラシ)等の情報提供を実施した。
- ・年金委員数の増加に向け、文書や電話による勧奨を随時実施した。

新発田年金事務所

3. 各年金事務所の令和6年度取り組み状況

地域連携事業

■令和6年度実施した事項

- ・社会保険協会主催の管内適用事業所担当者向け事務講習会へ講師を派遣し、年金制度に関する正しい知識と手続きを理解していただくため、事業所の事務担当者を対象に社会保険制度の説明を行った。
- ・退職者等に対する国民年金の手続き周知のため、管内のハローワーク（2か所）においてDVDによる制度説明および手続書類等の配布を行った。
- ・地域コミュニティFMに協力いただき、年金制度広報を毎月放送。
- ・地域型年金委員の居住地域への年金制度チラシ等の回覧、ポスター掲示。また、年金月間、年金エッセイ募集のポスターについては、地域型年金委員の居住地域の他、管内市町施設に掲示を行った。

年金セミナー事業

■令和6年度実施した事項

- ・令和6年1月末に管内教育機関（大学・高校・専修学校・特別支援学級）に対し、年金セミナーの実施案内（実施可否回答書同封）を送付。回答が無い学校に対しては、個別に電話勧奨を行った。その結果、10校（対面セミナー7校 DVD視聴3校）543名（令和5年度9校489名）の実施に繋がった。

地域相談事業

■令和6年度実施した事項

- ・毎月2回（第2第4木曜日）十日町市で出張相談を実施した。（24回のべ202名）
- ・毎月1回（第3木曜日）津南町で社会保険労務士による出張相談を実施した。（12回のべ75名）
- ・年金制度に対する正しい理解と手続きを行っていただくため、ハローワークにおいて退職者向けにDVDによる制度説明および手続書類等をセットにした封筒を合わせて配布した。
- ・国際大学で、南魚沼市と協力し、生徒（外国人）に対し、学生納付特例申請書の受付窓口を設置した。（3日間のべ320人申請書受付）

年金委員活動支援事業

■令和6年度実施した事項

- ・年金委員活動支援のため、職域型・地域型年金委員へ委員向け情報誌・制度周知チラシ等を令和6年5月、8月、10月、令和7年2月に配布。また、新潟県社会保険協会提供「年金・健康保険委員必携」を配布し、制度の周知・理解を図った。
- ・六日町社会保険委員会、各支部主催の研修会（年5回）に講師を派遣し、制度周知および知識向上を図った。
- ・地域型年金委員連絡会・研修会（年4回）を開催し、タイムリーな情報提供および毎回テーマを変えた研修を実施した。
- ・年金委員新規委嘱事業として、職域型年金委員に関しては、事業所規模別に文書勧奨および電話による勧奨を実施。地域型年金に関しては、民生委員へ文書勧奨を実施した。（令和6年度新規委嘱者数 地域型年金委員8名 職域型年金委員6名）

六日町年金事務所

4. 令和7年度事業の取り組み方針

事業名	取り組み内容	具体的な活動
地域連携事業	<p>①各年金事務所主催または関係機関、団体との連携により制度説明会を開催し、事業所担当者、住民に対する制度周知を行う。また、参加者を増やすことで、より多くの方へ制度周知を行う。</p> <p>②自治体、関係団体等と連携した広報を実施する。</p> <p>③関係団体と連携した事業を実施することにより、年金事務所単独での事業実施より大きな事業効果を得られるようにする。</p>	<p>①関係機関、団体（ハローワーク、社会保険協会など）からの講師派遣要請に基づき講師派遣し、制度周知を行う。 年金事務所主催の制度説明会においては、参加者増となるよう開催回数の増、対象者に対し参加に向けての働きかけを行う。</p> <p>②自治体、関係団体等の広報誌による広報に加え、ポスター掲示、リーフレット配置等の要請を積極的に関係団体等に行う。</p> <p>③7年度も税務署と連携して、確定申告会場でのマイナポータル連携支援活動を実施し、ねんきんネットの利用者増を図る。 保育園、幼稚園と連携しての「こども絵画展」を開催し、幅広い世代を対象とした啓発活動を進めていく。</p>
年金セミナー事業	<p>①年金事務所から教育機関への年金セミナー開催要請、地域年金推進員の活動により、年金セミナー開催増につなげる。</p> <p>②年金セミナーの質の向上を目指し、学校側の要望に応え、セミナー講師のスキルアップを図る。</p>	<p>①学校側が学校行事を決定する時期を把握し、適切な時期、方法でセミナー開催勧奨を行う。 地域年金推進員の活動が効果を上げられるよう、情報交換を密にし、資料の提供、支援を行い、セミナー開催校を前年度より増加させる。</p> <p>②講師養成研修、年金セミナーコンテストの取り組みにより、セミナーの質向上、講師のスキルアップを進める。</p>

4. 令和7年度事業の取り組み方針

事業名	取り組み内容	具体的な活動
地域相談事業	<p>①年金事務所から遠隔の市町村に出向いての出張相談を継続して実施する。</p> <p>②人が多く集まる場所等に出向いての出張相談を開催することにより、より身近に年金相談ができるようにする。</p>	<p>① 市町村に出向いての定例的な出張相談を回数を減らすことなく継続して行う。またねんきん月間における臨時出張相談の開催を図る。</p> <p>② 大規模商業施設、ハローワーク、大学・専門学校等において相談会を開催し、より身近に年金相談、年金の手続きを行えるようにする。</p>
年金委員活動支援事業	<p>①年金委員の委嘱拡大を図る。</p> <p>②年金委員研修会や地域型年金委員連絡会の実施、情報提供の取り組みを通して、年金委員活動の活性化を図る。</p>	<p>①年金委員の委嘱拡大を目指し、職域型年金委員については未設置事業所に対する文書勧奨、電話勧奨の実施。地域型年金委員については適任と思われる行政関係者、教育関係者、機構職員OB等への委嘱働きかけを行う。</p> <p>②年金委員研修会、地域型年金委員連絡会を定期的に開催する。</p> <p>地域型年金委員の県全体での統一的な取り組みを提起し、年金事務所は取り組みを支援する。</p>

5. 近年の会議でいただいた主なご意見、課題への対応状況

ご意見・課題事項	対応状況
<p>1. 学校現場では、租税教室、金融教育、消費者教育など様々な教室を行ってほしいと要請がくる。お金に関する事をまとめて1つのセミナーにすると学校としては取り組みやすくなる。 他機関との共同開催ができないか。</p>	<p>学校現場は忙しく、様々なセミナーを開催を行うことは難しい旨承知しています。 その状況をふまえて、関係する行政機関とセミナーを共同開催できないか協議を行いました。相手方の都合もあり協議が整いませんでした。【令和6年11月】 今後は当該機関とはどのようにすれば開催できるか、また他の行政機関、関係機関と共同開催できないか検討をまいります。</p>
<p>2. 学生などの若い方への制度説明は非常に重要であるが、本人だけでなく、親からも制度理解していただくことが重要である。親向けの年金セミナー、説明会を検討してもいいのではないか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・20歳の国民年金被保険者向けの制度説明会（オンライン含む）に本人の他に家族も参加できる旨案内し、親などの家族が参加できるようにしました。【令和6年3月～】 ・地域年金推進員の活動として、県立高校、私立高校の県PTA総会に出席し、PTA行事の1つとして年金セミナー実施できないか要請を行いました。【令和7年6月】 ・7年度開催する「こども絵画展」において、感謝状授与などの機会に親向けの年金教室を開催し、親から年金制度について、理解を得られるよう取り組んでまいります。【令和7年11月予定】
<p>3. 県内商工会議所、それぞれで会報誌があるので、会報誌での制度周知に協力できるかもしれない。</p>	<p>新潟県商工会議所連合会様からご協力いただき、新潟西年金事務所で作成した個人向けオンラインサービスの周知記事を県内各商工会議所に展開していただきました。その後各年金事務所から管内の商工会議所に要請し、各商工会議所会報に周知記事を掲載いただき、会員事業所に周知を行いました。【令和7年3月】</p>
<p>4. 地域型年金委員が活動する前に各年金事務所から各市町村へ活動することの協力要請をお願いしたい。</p>	<p>地域型年金委員の活動として、委員お住まいの近くの公共施設（公民館等）にポスター掲示依頼することを県内統一で取り組んでいます。掲示依頼活動を進めていく過程で、公共施設を管理している市町村の担当部署に協力要請することも行っていきます。【令和7年6月～】</p>

6. 令和7年度 ねんきん月間（11月）および年金の日（11/30）取り組み予定

事務所名	取り組み予定
新潟西	<ul style="list-style-type: none"> ・管内市、職域型年金委員、地域型年金委員にポスターを送付し、事業所内および地域での掲示依頼 ・新潟市内商業施設での年金相談会を開催（11/18 イオンモール新潟亀田インター店 新潟東と共同開催） ・亀田駅東西自由通路内掲示板へのポスター掲示 ・新潟大学寄付講座への講師派遣（11/13） ・年金の日に年金事務所を休日開所し年金相談を実施。（11/30（日）） ・こども絵画展（11/8～11/30）・こども絵画展賞状授与式およびねんきん教室（11/8）
新潟東	<ul style="list-style-type: none"> ・新潟市商業施設での年金相談会を開催（11/18 イオンモール新潟亀田インター店 新潟西と共同開催） ・年金セミナーの開催（専門学校1校、中学校1校） ・年金の日に年金事務所を休日開所し年金相談を実施（11/30）
長岡	<ul style="list-style-type: none"> ・職域型年金委員、地域型年金委員にポスターを送付し、事業所内および地域での掲示依頼 ・遠隔地の住民への利便性を確保した出張年金相談を実施（魚沼市北部庁舎） ・年金の日に年金事務所を休日開所し年金相談を実施（11/30（日））
上越	<ul style="list-style-type: none"> ・職域型年金委員と地域型年金委員にポスターを送付し事業所および地域に掲示する。 ・遠隔地の住民への利便性を確保した出張年金相談を実施（糸魚川市役所） ・年金の日に年金事務所を休日開所し年金相談を実施（11/30（日））

6. 令和7年度 ねんきん月間（11月）および年金の日（11/30）取り組み予定

事務所名	取り組み予定
柏崎	<ul style="list-style-type: none"> ・ エッセイ関係の動画上映（お客様待合スペース） ・ こども絵画の作品展示会（お客様待合スペース） ・ 年金の日に年金事務所を休日開所し年金相談を実施（11/30（日））
三条	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域住民への利便性を確保した出張年金相談窓口の開設（11/26 見附市） ・ 年金の日に年金事務所を休日開所し年金相談を実施（11/30（日）） ・ 職域型年金委員に対する研修会を実施（11/21） ・ 大学、高校に対する年金セミナーの開催（4校） ・ 社会保険協会主催の事務講習会へ講師派遣による事業所事務担当者等への説明会を実施
新発田	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年金委員を対象とした研修会の開催。 ・ 管内事業所、関係機関（団体）へポスターの掲示、リーフレット(チラシ)の設置配布依頼。 ・ 年金の日における年金事務所休日開所しての年金相談実施。（11/30(日)）
六日町	<ul style="list-style-type: none"> ・ 管内市町および職域型年金委員の在籍事業所へのねんきん月間ポスター掲示およびねんきん月間チラシ配布。 ・ 湯沢町・津南町の広報誌にねんきん月間チラシを折込、全戸配布。 ・ 地域型年金委員の居住区域等でのねんきん月間ポスター掲示およびねんきん月間チラシ等回覧。 ・ 遠隔地の住民への利便性を確保した出張年金相談を実施（十日町クロス10会場 2回 津南町役場会場 1回） ・ 年金委員研修会の実施。年金セミナー（専修学校1校）の実施。 ・ 地域コミュニティFMを利用した「ねんきん月間・年金の日」の周知。 ・ 年金の日に年金事務所を休日開所し年金相談を実施（11/30（日））